

第2期平川市まち・ひと・しごと創生総合戦略（人口ビジョンと総合戦略）概要版

人口ビジョン

長期展望（2060年を展望）

国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口では、平川市の総人口は2040年（平成52年）に2万3千人を下回り、2010年（平成22年）国勢調査による人口の3分の2に落ち込むと推計されています。同研究所の推計方法に準じて2045年（平成57年）以降も延長して推計すると、その後も減少を続け、2060年（平成72年）には約1万5千人となり、さらにその先も安定に向かうことなく減少を続ける見通しとなっています。

これに対し、「目指すべき将来の方向（4つの基本目標）」に沿って対策を進めることにより、下記の人口を維持し、さらにその先を展望すると約1万9千人で安定期に入ることが見込まれます。

◆2040年で約25,000人、2060年で約21,000人を維持（社人研推計：15,527人に対し約5,000人の増加）

社会減対策

自然減対策

地域に根ざす安定したしごとづくり

【基本目標：令和8年】
〇一人当たり市民所得を270万円にする。（平成28年市町村経済計算：235.2万円）

【主要施策】

- ①農業の振興と6次産業化
- ②観光産業の育成・支援
- ③企業立地促進及び地元企業・商店街への支援

いつまでも住み続けたいまちづくり

【基本目標：令和8年】
〇社会増減数：転出超過を20人程度まで減少させる。
（平成26年から平成30年青森県人口移動統計調査：380人転出超過）

【主要施策】

- ①子育て世代や若者の呼び込み
- ②住み慣れた地域で安心して生活できる基盤の整備

若者世代の希望がかなうまちづくり

【基本目標：令和8年】
〇人口1,000人当たりの出生率：5.3に上昇させる。（平成30年青森県人口移動統計調査：5.1）

【主要施策】

- ①結婚・妊娠・出産への支援
- ②子育て支援の充実
- ③未来を担う次世代の人材育成

健康で心穏やかに暮らせるまちづくり

【基本目標：令和8年】
〇平均寿命：平均寿命を高める。
（平成27年市町村別生命表：男性78.1年→80.2年、女性85.7年→86.2年）

【主要施策】

- ①一人ひとりの健康づくり
- ②こころの健康づくり
- ③スポーツを通じた健康づくりの推進

政策分野（基本目標）

主な取組内容

- 〇ブランド化による高付加価値化の推進
- 〇地域農業を支える人材の確保
- 〇6次産業化の推進
- 〇地域資源を活かした観光コース及び商品の開発、広域観光推進
- 〇インバウンドを含めた観光客の受入環境の整備
- 〇工場等設置促進条例に基づく指定企業の緩和
- 〇地元企業の経営基盤強化に対する支援

- 〇SNS等を活用した情報発信
- 〇空き家・空地の利活用促進
- 〇民間業者に対する宅地開発や住宅取得支援への促進
- 〇防災意識の高い安全・安心なまちづくりの推進
- 〇地域コミュニティ活動の支援
- 〇市民生活確保・維持のための地域公共交通の構築

- 〇結婚機会創出への支援
- 〇妊娠・出産にかかる経済的支援
- 〇子育てに関する相談支援体制の充実
- 〇子育て環境の充実
- 〇子育て参加に対する意識の普及啓発
- 〇各小中学校の学習環境の向上
- 〇きめ細かな指導による学力上と郷土愛の醸成
- 〇未来を担う若者世代の育成

- 〇自主的な健康づくり活動の推進
- 〇生活習慣病の発症予防と重症化予防
- 〇介護予防の推進
- 〇がん検診受診環境の充実
- 〇がん検診等未受診者対策の強化
- 〇自殺予防相談及び支援体制の充実
- 〇こころの健康づくりを担う人材の育成
- 〇こころの健康診査の推進
- 〇健康づくりを促すスポーツ・レクリエーション活動の充実
- 〇運動施設の環境整備と利活用

主な重要業績評価指標（KPI）

地域ブランド取得数

5年間累計で1件

「津軽の桃」販売額の増加

5年間累計で40億円

観光客入込客数

5年間累計で450万人

空き店舗を活用した開店数

5年間累計で10件

SNS合計フォロワー数

5年後に4千人

自主防災組織による世帯カバー率

5年後に100%

事業を活用し、移住してきた世帯数

5年間累計で200世帯

コミュニティバス利用者数

5年間で15万人

家庭ごみの1人1日当たりのごみの量

5年後に475g以下

出生数

5年間累計で800人

小中学生の学力向上 全国標準学力検査において全国平均以上

参加者によるまちづくり関連事業の実施

5年間累計で10件

関連事業実施により、結婚した市民

5年間累計で5件

がん検診受診率の増加

5年後に30%から50%

自殺死亡率の減少（人口10万人当たり）

5年間平均で16.6以下

スポーツ事業に参加する市民

5年間累計で1万5千人

第2期総合戦略（令和2年度～8年度の7か年）